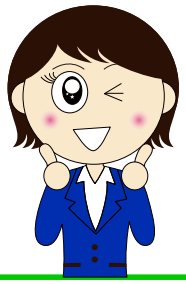
予想問題集としても使える！

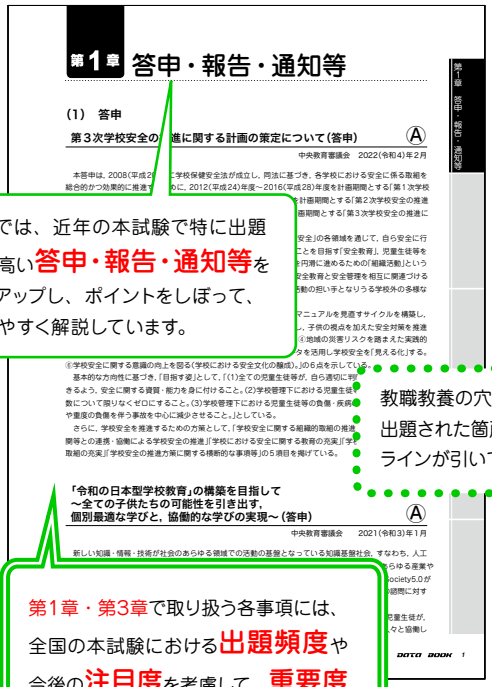
受講生限定！

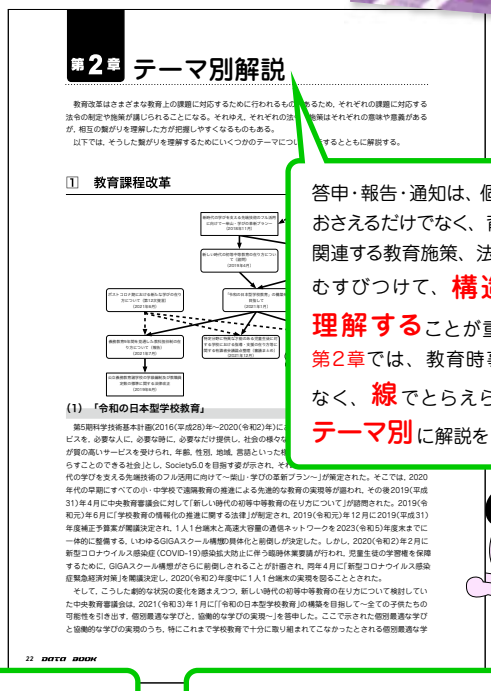
教育時事データブックのご紹介

これ1冊でバッチリ！

広範な教育時事のなかから、本試験で出題されやすい事項を精選し、詳細に解説しています。本試験に合格するためには、現行の教育制度とそこに至る背景を理解しておくことが必要不可欠です。
本書では、現行制度の根拠となる答申や報告等はもとより、制度に影響を与えた関連の深い答申や報告等も、テーマ別に解説しています。



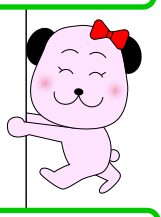




第1章では、近年の本試験で特に出題頻度が高い**答申・報告・通知等**をピックアップし、ポイントをしぼって、わかりやすく解説しています。

教職教養の穴埋め問題などで、出題された箇所にはアンダーラインが引いてあります。

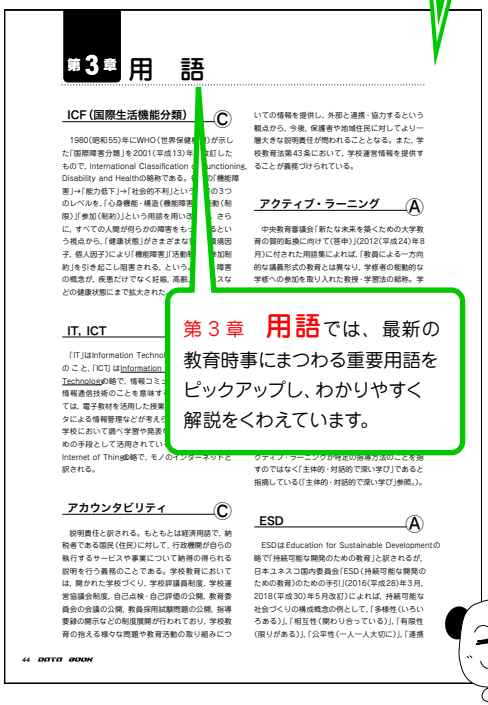
答申・報告・通知は、個々の内容をおさえるだけでなく、背景事情や関連する教育施策、法令整備等とむすびつけて、**構造化して理解する**ことが重要です。
第2章では、教育時事を点ではなく、**線**でとらえられるよう**テーマ別**に解説をしています。

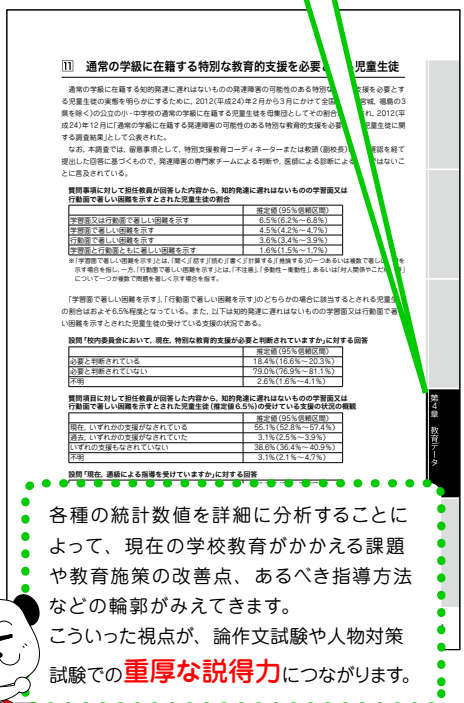


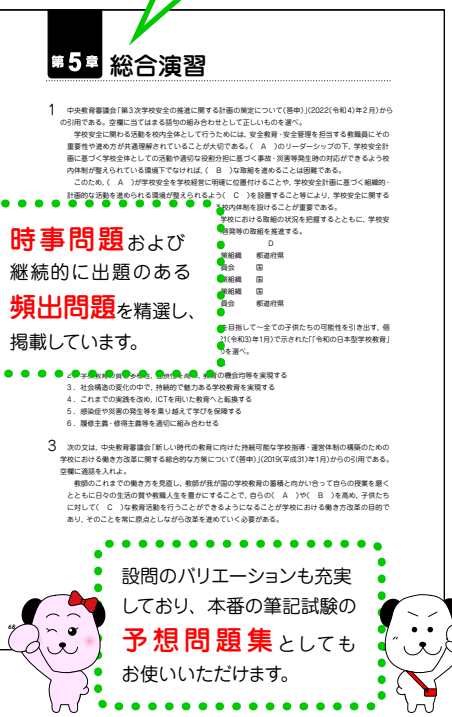
第1章・第3章で取り扱う各事項には、全国の本試験における**出題頻度**や今後の**注目度**を考慮して、**重要度**を表記しています。
A…非常に重要　B…重要　C…普通

第4章　**教育データ**では、試験頻出の統計数値について取り扱います。

第5章　**総合演習**は、第1～4章の内容とそれに関連する知識の定着を確認するための問題演習です。







第3章　**用語**では、最新の教育時事にまつわる重要用語をピックアップし、わかりやすく解説をくわえています。

時事問題および継続的に出題のある**頻出問題**を精選し、掲載しています。

各種の統計数値を詳細に分析することによって、現在の学校教育がかかえる課題や教育施策の改善点、あるべき指導方法などの輪郭がみえてきます。
こういった視点が、論作文試験や人物対策試験での**重厚な説得力**につながります。

設問のバリエーションも充実しており、本番の筆記試験の**予想問題集**としてもお使いいただけます。